

かなりの労働を必要とし粗食であり且つストレスが生じない以上の条件が満たされる地域はいわゆる長寿村になる。ソ連のコーカサス地方の世界一の長寿村はこれらの条件をそなえている。人間の健康を維持するためには日常かなりの労働を必要とする点は留意すべきである。

戦前に土地を立体的に使用すると云う大きな理想の云にクルミの栽培を手がけた。クルミの木の回りには蜜蜂がとびかい、その下には池があって鯉が泳いでいると云う土地の立体的使用法を考えた、しかし、これらの理想も敗戦の結果仲々条件が揃わず思う様に事が運ばなかった。しかし、30数年経過した現在クルミの木は大きくなり、当時一緒に植樹したオノコ等の樹木も立派に成木し、街路樹として使用価値が出て来た。白樺の木等も値段が高くなり、農園経営の大きな財源となっている。幸に人材も確保出来たので、火・木・土・日の週4日間は茂辺地の当農園に精勤している。空気がきれいでも水も清澄であり、オゾン一杯の好条件に恵まれた地なので、今後は一般の子供や家族の方々に開放して今後の私の社会奉仕の一つにしたいと思っている。そのためにもまだまだ長生きしようと思っている。

◎出席報告

	会員数	出席人数	欠席人数	他クラブ出席人数	出席率(%)
48. 9. 26	54名	41名	13名		
48. 9. 19	54名	38名	16名	14名	96.30%
在函クラブ	(9/11) 函館東R.C. 98.99%	(9/13) 函館R.C. 96.69%	(9/14) 函館五稜郭R.C. 100%		

★第467回例会欠席者

深瀬・大嶋・飯田・岩塚・大井・杉本・森(正)・成田・広瀬・野村・渡部・外山・平山
(13名敬称略)

次回例会日 10月17日

プログラム 「夜間例会」

The Weekly Report of Hakodate North R.C.

事務所

函館市大手町5-10

日魯ビル 3階

☎ (0138) 23-3870



例会場

函館市大手町5-10

国際ホテル ☎ (0138) 23-8751

例会日 毎週水曜日 12:30-13:30

1973. 10. 24

第470回例会

1973~1974 第16号

‘A Time for Action’ 今こそ行動のとき

(William C. Carter R.I. 会長指針)



深瀬鴻一郎会員

本日のプログラム

「箴言と覚え書」 遠藤 尚義会員

第469回例会記録

◎司会 駒井 幸一 会長

◎斉唱 奉仕の理想

◎幹事報告

- 1, 先般の岩見沢の地区年次大会には、当クラブより13名の参加でありました。参加者は多く、ホスト・コホストクラブの皆さんの努力で大変立派な大会であったと思う。私は過去3年この2大行事の地区協議会・地区大会にはそのつど出席していますが、いつ参加しても思うことは本当にロータリアンであることをほこりに思うこととロータリー歴のある人の場合はより一層ロータリー活動の指導者として道

をひらくであろうし、ロータリー歴の浅い人は大会のふんいき、ロータリーの従横の関係、ロータリアン同志の人間関係についてより一層理解を深める場であると思う。

先輩後輩の会員の中で、まだ2大行事に参加の無い人は次回からでも是非都合して参加してみるといいと思う。来年度、苫小牧で開催されるはずです。尚、ゴルフに参加した会員は広瀬・北条・吉井・松橋会員・松橋会員はベストグロス賞を手にし、大いに期待されて北条氏も入賞にならず無念の涙をボロボロ、地元岩見沢の会員はやっぱり強かった。(ヨシイ)

- 2, 来る10月20日は、10周年記念式典を行なうわけですが、どうか会員力を合せ成功するように努力致しましょう。

◎親睦活動委員会

★ニコニコボックス報告

- 1, 大嶋寅二郎会員 日本セメント上磯工場第8号窯の竣工を記念して(ダイヤモンド賞)
- 2, 野村 宣市会員 函館商工会議所幹事に選任されたことを記念して
- 3, 柴田 量司会員 10周年記念ゴルフ大会入賞記念して
- 4, 吉井 政嗣会員 10周年記念ゴルフ大会に多数参加していただき無事終了記念して第4回アッセンブリ過去に例のない程大数の出席に感謝して

◎「第4回アッセンブリーをかねた夜間例会開催す 時10月17日午後6時～8時まで 於 函館国際マリーナ アッセンブリー 議題「10周年記念式典の最終打合せ」

この日、午後3時集合し親睦活動委員会主催による秋の魚釣り大会を行なう。参加者は松本修船長をはじめ前会長市川芳夫会員他5名であった。船長の松本修会員は特にこの日のために前日荒海に出て下準備をし穴場を決定。更には参加者のために釣道具の手配もよろしく、3時30分大漁を夢にみ出港す。黒い雲のたちはだかる強い風のふく中、波間をねい、途中風ますます強くなるなかでトローリングをしたが、今だ手ごたえなし、船長矢不來にへさきに向けV8エンジンの回転を早めた。山本・森会員第1発来た来たの聲がかかる、それからと云う物15.6分の間に大いにハッスル、本日の主、大物喰いの海の主、吉井会員俺にもやっと来たか?いつものポーズをとりながらなれた手つきであわてめせずゆっくりと手ごたえを楽しむかの様に糸をたぐる。やっぱり大物だ?ハマチの55cmはあろうか?それからパツリと喰いがとまる、はるかかなたの海上でカミナリがなり渡りピカピカと光る、低くたれこめた黒い雲がちかづき、ついに雨となりもはやこれまでと大漁の夢をやぶり、きり上げる。松本船長無線連絡をとりながら隣の船と一路函館港へとスピード上げる。松本船長スピード違反もいいところ早い早い、さすがV8エンジンと云うか船長のうでか?入港の際帰港を無線でキャッチしたマリーナの皆さんと親睦委員会の皆さんのお出迎え本当にいい気分だったなあ一雨でぬれたジーンズとジャンパーをかかわしながら飲んだコーヒーのうまいこと楽しく誠にきびしいつり大会であった。

★地区大会に出席して 会長 駒井 幸一氏

大会2日目の昼の休憩の時間に大会役員室に柿本ガバナーを尋ね、10月20日の10周年式典に出席方を懇請し承諾を得、其時その室内にRI 会長代理絹川清氏やバスターなど10数人が居られたが、私は柿本ガバナーの手をとってこの度の地区大会は大会史上に残る立派な大会でしたと讃辞を贈り、来年の苫小牧大会は大変ですよと冗談を云って別れました。大会第1日は午前の部が型の如く進行し午後の部に入り、アトラクション「民謡めぐり」記念講演「北国の手仕事」特別プログラム「アンコールアワー」と進むにつれてホストクラブの方々の心の籠った配慮がかくも大会を盛り上げた事に深く感激、大会の冒頭に起きた異様な光景がもう一度目に浮んだのです。それを説明しますと開会は全員着席し場内暗転の中に壇上にスポットライトが投射され柔道着姿の高校生10数人が壇上に上り3人に1人が30cm角の板にマンネリズムと一字一字書いた6枚を客席に向って持って元気よく「オス」と挨拶し直ちに2人でその板を支えて他の1人が空手でそれを一斉に割ったのです。

従来の地区大会と型を破ると云うホストクラブの意気込が午後の盛上りと共に始めて参加の私の胸に強く印象づけられました、始の空手割は異様に感じました、それが私の柿本ガバナーに大会史上に残る立派な大会でしたと云わせたのです。地区大会は年一度の地区のお祭りですので、いつも賑やかではありますが、この度の大会はRI 会長メッセージ記念卓話と型通りのものの外ホストクラブが選んだものは全く参加者をとりこにしたものであった。

まず民謡めぐりは心安く開けたし、木内綾さんの「北国の手仕事」は題名から受ける感じと違う内容でユーカラ織と名づけた北国の色調の細織を完成させるまでのお話で新しいものを創り出す苦心が淡々と語られ乍ら深く心を打たれるものがあり、人間としても立派な人とすっかり引き込まれていた。

次の「歌は世につれ」は全国吹奏楽コンクールで受彰した滝川市立記陵中学の器楽部の演奏で全く見事なものであり、数々の演奏の中には参会者も一緒になって歌ったものも数曲あり、舞台と客席が混然一本の大合唱となった。指揮者の松浦氏のどうぞ御一緒にとの掛声に待ってましたとばかり唱和したのでした。ロータリーには観客席はない、皆が舞台上に上って居るのだとよく云われるが大合唱がそれを目のあたりに再現し大会を最高に盛り上げた一瞬でした。その外にも心にくい配慮がいくつもありません。最後に一つ、帰函してから聞いた青柳副会長の言葉は「今度の地区大会でロータリーの真髄に触れた想だあれがロータリーなんだ」と。

★ガバナーの日記「公式訪問」

公式訪問のはじまりは、日高沿岸からでした。各クラブの温いお迎えをいただき、ロータリーを話し合いました。皆さんがロータリーのために、即ち、人間家族としての世界平和に向って努力されている姿には、頭のさがる思いでした。

ガバナーの勉強は、皆さんとロータリーについて話し合ううちに教えられるものが多くあり難いものと思っております。また、ただそれだけではありません。ロータリー以外の大きな人生勉強も与えられるものであります。

三石では、あの有名な「三石こんぶ」の採集情景を見せていただきました。小学校に

入ったか入らぬかくらいの子供たちから、かなり年配のかたがたまでが、朝早くから旗を合図に一齐に開始する戦争のような忙しい仕事に私は驚きました。「お米を粗末にしては不可ない」と昔から教えられてまいりましたが、あの全家族の「孫から祖父母までの総力の結集」を見て、私は、自然の大いなる恩恵とそれらを我々に伝え与えてくれる人々に感謝せずにはおられません。

人生経験豊かなロータリアンのお話や私など足もとにも及ばぬ人格と旺盛な経済活動をされている分区代理の思いやりに接して、私はガバナーという仕事がなんと有り難いものであるかを知りました。そしてまた、人間の奥深さの測り知れぬものであることを、あらためて知らされた思いです。

カーター会長が「ロータリアンは、若者と共にあって、その人生の花開くのを少しでも早く、そしてその可能性を伸ばすよう努力すべきである」と、目標の中で教えられたのは、こんなところにあったのかと今さらながら感じ入っております。

あの、40クラブへの訪問を通じて、素晴らしい勉強が私の前に開けるのを確信して頑張る覚悟であります。

◎お知らせ

- 他クラブ情報 ①函館東R.C. 10月23日の例会は夜間例会としてPM 6時ヨリ
場所=湯の川一乃松 ビジター料¥2,000
②函館五稜郭R.C. 10月26日の例会は夜間例会としてPM 6時30分ヨリ
場所=KG カントリークラブ東天紅 ビジター料¥3,000 (午後6時に
③駐車場前バスで出発します。)

◎出席報告

	会員数	出席人数	欠席人数	他クラブ出席人数	出席率(%)
48. 10. 17	55名	41名	14名		
48. 10. 3	55名	41名	14名	11名	94.54%
在函クラブ	(10/2) 函館東R.C. 98.99%	(10/4) 函館R.C. 90.89%	(10/5) 函館五稜郭R.C. 100%		

★第469回例会欠席者 飯田・岩塚・杉本・山内(文)・山内(一)・大井・成田・小笠原・沢村・椎谷・松橋・広瀬・藤林・新 (14名敬称略)

次回例会日 10月31日

プログラム 「裁判溢れ話」 小村 修平会員

The Weekly Report of Hakodate North R.C.

事務所
函館市大手町5-10
日魯ビル 3階
☎ (0138) 23-3870



例会場 函館市大手町5-10
国際ホテル ☎ (0138) 23-8751

例会日 毎週水曜日 12:30-13:30

1973. 10. 31

第471回例会

1973~1974 第17号

「A Time for Action」今こそ行動のとき
(William C. Carter R.I. 会長指針)



深瀬鴻一郎会員

本日のプログラム

〔裁判溢れ話〕 小村 修平会員

第470回例会記録

- ◎司会 駒井 幸一 会長
◎ビジター 函館 館R.C. 植松 敏夫君 他1名
函館 東R.C. 西村 敏夫君 他1名
函館 五稜郭R.C. 五十嵐正俊君 他2名
亀 田R.C. 小山田日出夫君
- ◎斉唱 我等の生業

◎会長報告

10月20日開催された10周年記念大会におかれましては、大会長はじめ大会幹事・各委員長及び委員の皆様の大御協力により、盛大に取り行なうことが出来ました。これは級第点にあたいするものと思います。誠にありがとうございました。